



地球環境基金  
Japan Fund for Global Environment

## 2023年度 いしかわ自然史塾実施要項(加賀地区)

### —自然史環境調査人材養成プロジェクト—

石川県自然史センター

#### 1. 目的

植生移行帯にある加賀地域の自然環境をバイオームの視点から植物を観察し、植物多様性を保全することの重要性を学ぶとともにその成果を植物観察会、絶滅危惧植物調査、フィールド科学教育等に生かし、それらの調査に指導的役割を担う人材養成を目的とする。

#### 2. 日程と研修内容

	実施期日	時間	内 容	講 師	場 所
1回 講座	5月27日 (土)	9:00	開講式	高木理事長(挨拶)	小松市商工会議所研修室
		9:15	植物標本の意義・重要性、 標本台紙ラベルの書き方 標本台紙に貼る「のり紙」 の作製(実習)	・中野 真理子氏 県立自然史資料館 副館長	講義会場小松市園町ニ1 小松市商工会議所研修室
		12:00			講義会場小松市園町ニ1 小松市商工会議所研修室
		13:00			
2回 講座	6月10日 (土)	9:00	ドローン撮影による植生 域の図化手順	・小門 律樹氏 東洋設計(株)	講義会場 加賀市大聖寺 八間道 65 番地
		12:00			・西岡 登氏 石川植物の会
		13:00	16:00		
		3回 講座	6月24日 (土)	9:00	タブノキ林(照葉樹林) の構成種とその階層構造
12:00	・高木政喜氏 自然史センター理事長			加賀市交流プラザ会議室 実習地: 鹿島の森	
13:00				16:00	
4回 講座	7月8日 (土)			9:00	木場潟の水生植物群落 と水質の環境要因
		12:00	木場潟水生植物群落と環 境要因に関する実習		
		13:00		16:00	
		5回 講座	7月22日 (土)	9:00	木本植物の観察 シュート・葉の形態等
12:00	植物標本の作製 台紙の配置・貼付の仕方				
13:00				16:00	
6回 講座	9月2日 (土)			9:00	ブナ林(夏緑樹林)の分 布と成立の条件
		12:00	ブナ林の構成種の観察と 同定実習		
		13:00		16:00	

※全講座とも、講義会場集合、実習地解散となります。

3. 募集定員 15名 (主たる募集対象地区：加賀市、小松市、能美市、白山市方面)
4. 対象 植物に関心のある高校生以上～成人
5. 受講料 2,000円 (但し、高校生は無料とする。)

第1回講座の開講式の前に集金します。

(一部の講座を欠席しても受講料は返金いたしません。)

6. 申し込み方法 受講を希望される方は、石川県立自然史資料館に直接お申し込みください。  
なお、**先着順とさせていただきます。**

電話：076-229-3450 FAX：076-229-3460

Eメール：info-c@n-muse-ishikawa.or.jp

**お申し込みの際、受講者の氏名、年齢、住所、連絡先(携帯等)をご連絡ください。**

※講義会場集合、実習地解散となりますので、自家用車等の交通手段がない方は、申し込みの際にその旨ご連絡ください。

7. 申込み締切日 令和5年5月13日(土)
8. 準備するもの 昼食の弁当(各自持参等)  
デジタルカメラ(スマホで可)  
※野外に出る服装でご参加ください。
9. 受講修了証書 全講座を修了した方には、自然史調査員の証を交付します。
10. 主催 NPO法人 石川県自然史センター  
〒920-1147 金沢市銚子町リ441番地 石川県立自然史資料館内  
電話 076-229-3450

なお、この講座は、2023年度地球環境基金助成金事業として実施するものです。

実習地の主な植物



タブノキ((*Machilus thunbergia*)

<鹿島の森>



ヤブニッケイ(*Cinnamomum*)

yabunikkei) <鹿島の森>



コウホネ(*Nupur japonica*)

<木場潟>



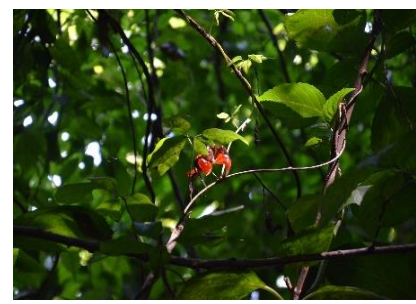
ブナ(*Fagus crenata*)

<尾添の森>



ハウチワカエデ(*Acer japonicum*)

<尾添の森>



木に登るアカテガニ(鹿島の森)

<鹿島の森>